

令和4年度 募集案内

大学院総合社会情報研究科(博士後期課程・3年制)

■募集人数

総合社会情報研究科
総合社会情報専攻 博士後期課程 9名

■入学試験日程

事前相談期間(※)	出願期間	入学試験期日	合格発表日時	入学手続期間
令和4年 2月10日(木) まで	令和4年 1月31日(月) ～ 2月10日(木) (必着)	令和4年 2月19日(土)	令和4年 2月28日(月) 午後3時	令和4年 2月28日(月) ～ 3月11日(金)

※事前相談につきましては、「[入学試験事前相談について](#)」をご確認ください。

■入学試験科目

- ① 英語（英和辞典使用可、電子辞書は使用不可）
- ② 小論文
- ③ 口述試問

■出願資格

本大学院に出願できるのは、以下のいずれかに該当する者とします。

- ① 修士の学位若しくは専門職学位を有する者及び令和4年3月修了見込みの者
- ② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するもの の当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和4年3月までに授与される見込みの者
- ⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑥ 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、修士論文又は特定課題の研究成果の審査と試験の合格に代える審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
- ⑧ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者及び令和4年3月までに24歳に達する者

(注)出願資格⑧の該当者については、入学資格審査を行いますので、通信教育部教務課へお問合せください。

■二重学籍の禁止

学校教育法に定める短期大学・大学・大学院に在籍の方は、本学には入学できません。ただし、科目等履修生については二重学籍の対象から除きます。なお、大学等によっては科目等履修生でも二重学籍として捉える場合がありますので、相手側の大学等に対し、本学との併行した履修が可能かどうかを本人の責任のもとに必ず確認してください。

■出願書類

以下①～⑥は、志願者全員が提出すること。

以下⑦は、証明書と志願票の氏名が異なる場合に①～⑥と併せて提出すること。

以下⑧～⑨は、外国籍志願者が①～⑥(必要な場合⑦)と併せて提出すること。

※外国人が通信教育課程在籍を主目的とした在留資格「留学」は取得出来ません。

① 大学院入学志願票(所定用紙)

② 履歴書(所定用紙)

- ・ 職歴については、会社名・勤務期間等を明確に記入してください。

③ 研究計画書(所定用紙)

- ・ 研究計画書は、「1. 研究内容、2. 研究業績」を記載してください。

1.研究内容は、所定用紙に横書きとし、1,500字～2,000字で作成してください（Microsoft Wordで横書き12ポイント30×40行の設定、罫線に合わなくても可）。希望する指導教員名は、入学案内に掲載されている特別研究指導を担当する教員の中から選択してください。

2.研究業績は、著書・学术论文等ごとにそれぞれ年月順に記入してください。概要は各著書・論文ごとに100字程度で記入してください。

- ・ 受入指導教員が事前に内容を確認することが必須(出願要件)となります。

④ 修了証明書または修了見込証明書(原本)

- ・ 出身大学院の修了証明書または修了見込証明書。
- ・ 本学の大学卒業者(大学院修了者)は、必ず本学の卒業(修了)証明書を提出してください。
- ・ 複数の大学、大学院を卒業(修了)の際は最初と最終校の卒業(修了)証明書を提出してください。
- ・ 証明書が発行されない場合は、修了証書の certified true copy(原本から正しく複製されたものであることを出身大学、大使館、総領事館等の公的機関が証明したもの。なお、日本語学校・翻訳会社は含まれません)を提出してください。

⑤ 成績証明書(博士前期[修士]課程)

- ・ 出身大学院の成績証明書

⑥ 著書・論文等

- ・ 研究業績に記載した内から代表的なものを3点以内提出(抜き刷り及びコピーでも可、3点のうちに修士論文を含めてもよい)。なお、提出する著書・論文等に要旨がない場合は要旨を作成し併せて提出してください。(A4用紙2枚、2,400字以内とする)。
- ・ 提出する著書・論文等は、③研究計画書の「2.研究業績」の番号に○を付してください。
- ・ 著書・論文等は、後日お返しします。

⑦ 証明書と志願票の氏名が異なる場合は、戸籍等記載事項証明書または住民票を提出してください。

⑧ パスポートのコピー(外国籍志願者のみ)

- ・ A4サイズの用紙にコピーしてください。

- ・ 次の 2 ページをコピーしてください。
 - 顔写真, 氏名, 生年月日の記載があるページ。
 - 在留期限が記載されたページ。
- ・ 入学試験当日, 受付にてパスポートの原本確認をいたします。入学試験当日に原本を必ず持参してください。

⑨ 在留カード(旧外国人登録証明書カード)のコピー(外国籍志願者のみ)

- ・ A4 サイズの用紙にコピーしてください。
- ・ 表・裏をコピーしてください。
- ・ 入学試験当日, 受付にて在留カード(旧外国人登録証明書カード)の原本確認をいたします。入学試験当日に原本を必ず持参してください。

■入学検定料

35,000 円

入学検定料は, 指定の振込依頼書(A 票)・振込金受取書(B 票)・振込金通知書(C 票)に必要な事項を記入して, 最寄りの金融機関窓口から電信扱いで, 以下の指定の銀行口座に振り込んでください。

ATM・インターネットバンキングを利用して振り込む場合は, 「依頼人名欄」に志願者氏名を入力してください。

ゆうちょ銀行, 為替等の利用はできません。

出願書類は, 出願締切日までに郵送必着しなければなりません。金融機関窓口からの入学検定料の振り込みについては, 十分余裕をもって手続きをしてください。振込先は以下のとおりです。

振込口座名 三菱UFJ銀行 神保町支店 普通預金 1386744

受取人 日本大学通信教育部

指定の振込依頼書(A 票)・振込金受取書(B 票)・振込金通知書(C 票)は, 必ず黒インクのペンまたはボールペンを使用し, 志願者本人が楷書で太枠内にもれなく記入してください。訂正を行う場合, 修正液等を使用せず, 間違えた部分に二重線を引き, 上から認印(印鑑)を押した後, 余白部分に訂正してください。

振込依頼人は必ず志願者本人としてください。

金融機関から振り込んだ後, 取り扱い金融機関の受付印が押されていることを確認してください。受付印がないものは無効です。

振込手数料は志願者の負担となります。

「振込金受領書(B 票)」は, 振り込み後各自で保管してください。誤って本研究科に郵送された場合は返還しません。

「振込金通知書(C 票)」は, 入学志願票の裏面の指定位置に, はがれないように貼付してください。ATM・インターネットバンキングを利用して振り込んだ場合は, ATM から発行される「明細票」の写し又はインターネットバンキングでの振込完了の画面を印刷したものを他の出願書類とともに大学へ郵送してください。

※入学検定料に関する注意点

振り込みした入学検定料は, 次の場合を除き, いかなる理由があっても返還しません。

- ① 入学検定料を振り込みましたが, 出願書類を提出しなかった場合。
- ② 入学検定料を振り込み, 出願書類を提出したが, 出願が受理されなかった場合。
- ③ 入学検定料を誤って, 所定の額よりも多く振り込みした場合。

■出願方法

出願書類を出願用封筒に一括同封して, 通信教育部教務課に必ず簡易書留郵便で送付し, 受験票の交付を受けてください。

なお, 受験票裏面には, 志願者の住所・氏名を明記してください

※いったん提出された志願書類は, いかなる理由があっても返還しません。受験及び就学が困難なことが予想される場合は, 出願前に通信教育部教務課まで相談してください。

出願書類の送付先

〒102-8005 東京都千代田区九段南 4-8-28

日本大学通信教育部教務課 TEL.03-5275-8911・8912

■入学試験の際の諸注意

①試験場 日本大学通信教育部 1 号館又は 3 号館

試験場は受験票に記載します。後掲の地図を参考にしてください。教室は当日指示します。

駐車場はありません。

②集合時間・試験場所

集合時間	英語	小論文	口述試問
9:00	9:30~10:30	10:50~11:50	13:00~

③遅刻・その他の事故 直ちに係員に申し出てください。遅刻(交通機関等の遅れを含む)した場合、試験開始後 20 分までは認めますが、それ以降の入場は認めません。

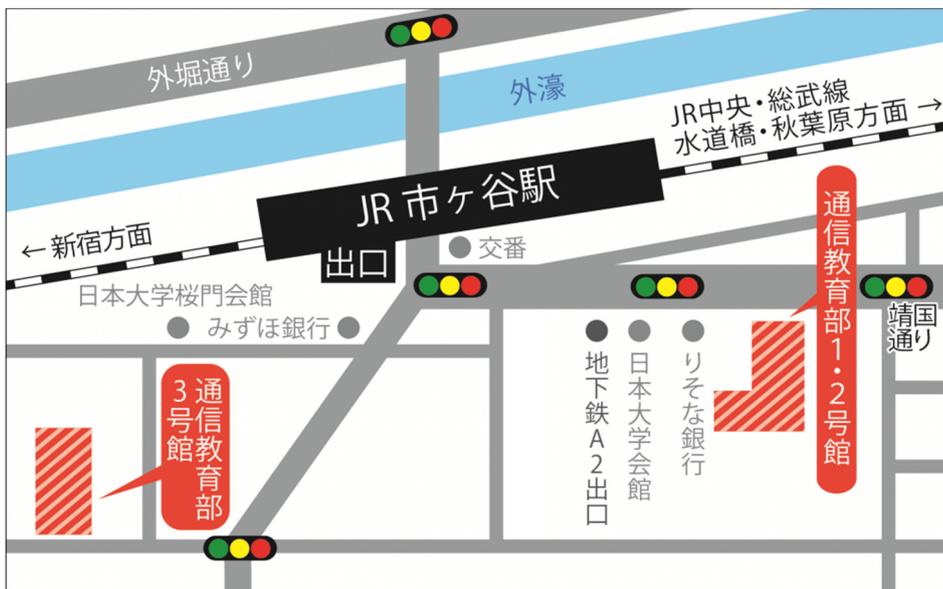
④受験票 受験票(受験番号・受付印等のないものは無効)は、試験当日必ず持参してください。

⑤持参できるもの 試験場への持ち込みは、筆記用具、英和辞典(英語試験のみ、電子辞書等は不可)に限ります。

⑥昼食は、各自持参してください。

⑦付き添いの控室はありません。

■試験場: 日本大学通信教育部1号館又は3号館



JR 中央・総武線, 東京メトロ有楽町線・南北線, 都営地下鉄新宿線「市ヶ谷」駅下車
電話 03-5275-8911・8912

■合格発表

発表日程 令和4年2月28日(月)午後3時

発表方法 合格者全員に郵送するほか、本研究科ホームページに掲示します。

ホームページ <https://gssc.dld.nihon-u.ac.jp/>

■入学手続

①合格者は、指示された期日までに入学手続時の納入金を納め、入学手続を完了してください。

②その他の詳細は、合格後送付される入学手続要項を参照してください。

<授業料等の返還について>

入学手続完了後(入学時納入金を全額納入した後)に、やむを得ない理由によって本学への入学を辞退する場合は、電話により令和4年3月31日(木)17時まで申し出てください。

申し出を受理しますと、「入学辞退願」を本学より送付いたしますので、必要事項を記入の上、既送の「入学許可書」と併せて速やかに返送してください。

手続き終了後、入学金を除く入学時納入金(諸会費等を含む)は返還いたします。ただし、いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません。

なお、令和4年4月1日(金)以降に申し出があった場合は、本学に学籍が生じておりますので、入学手続書類及び入学金を

含む納入金は返還いたしません。

《注意》

- ① 入学辞退者の申し出受理に際しては、直接本人の意思確認をさせていただきます。
- ② 入学辞退者の申し出を、本学が受理した後の辞退の取り消しは認めません。
- ③ 「入学辞退願」が提出されない場合、入学金を除く入学時納入金の返還手続きができませんので、必ず提出してください。

■入学者納入金

単位：円

項目	令和4年度(1年次)		令和5年度(2年次)	令和6年度(3年次)
	入学手続き時の納入金額	2回目(9月)	2年次の納入金額	3年次の納入金額
入学金	①200,000	—	—	—
授業料	300,000	300,000	②600,000	②600,000
施設設備資金	75,000	75,000	②150,000	②150,000
小計	575,000	375,000	750,000	750,000
校友会費 (準会員)	10,000	—	10,000	10,000
校友会費	—	—	—	10,000
年間合計		960,000	760,000	770,000

(備考)

- ①本学の大学卒業生(本大学院修了者を含む)は入学金が免除されます。
 - ②2・3年次の納入金は2回(4月・9月)の分納です。
- ※授業料・施設設備資金には、スクーリング受講費等を含みます。
※上記以外にかかる費用は、インターネット回線使用料・工事費(光回線等の接続に関わるもの)、プロバイダーとの接続費、基本教材費、参考図書費等があります。

■日本大学学則等の公開について

民法の一部を改正する法律等の施行に伴い、入学者に対して、事前に公開することになりましたのでお知らせいたします。公開内容・方法等は、以下のとおりです。

- ・公開内容:①学則, ②規程等
- ・公開方法:ホームページのトップ「総合社会情報研究科について」学則・日本大学教育憲法・3つのポリシーに掲載
URL: <https://gssc.dld.nihon-u.ac.jp/policy/>